

マーケットサウンディングの調査内容と集計結果

今回のマーケットサウンディングでは、合計 18 社より回答をいただいた。以降に選択問題の集計結果を示す。（回答の理由や自由記載欄の設問については、記載を省略。）

- ① 対象範囲を刈谷市全域とすることを想定しておりますが、対象範囲に対し、どのような考えをお持ちですか。

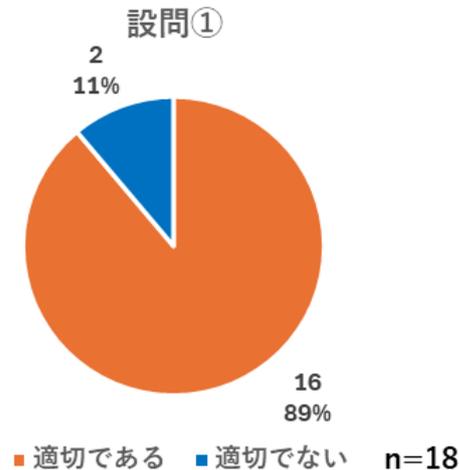


図 1-1 対象範囲についての回答結果

図 1-1 に示す通り、対象範囲を刈谷市全域とすることに対しては 16 社より「適切である」と回答を得た。

- ② 対象施設は、雨水施設を除く汚水関連施設（汚水管路施設（合流含む）、汚水マンホールポンプ、雨水吐室）の維持管理、更新等を想定しておりますが、対象施設に対し、どのような考えをお持ちですか。

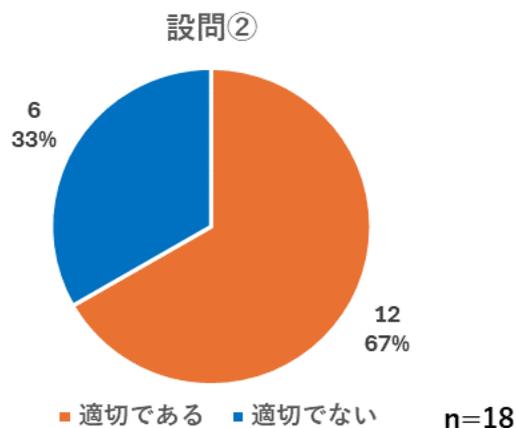


図 1-2 対象施設についての回答結果

図 1-2 に示す通り、対象施設を汚水関連施設とすることに対しては 12 社（67%）より「適切である」と回答を得た。

●「適切でない」と回答された方は、適切でないと考える施設をご選択ください。

本設問の集計は、污水関連施設（污水管路施設（合流含む）、污水マンホールポンプ、雨水吐室）を対象施設として「適切でない」と考える6社の回答を施設ごとに整理する。

污水管路施設（分流式污水）

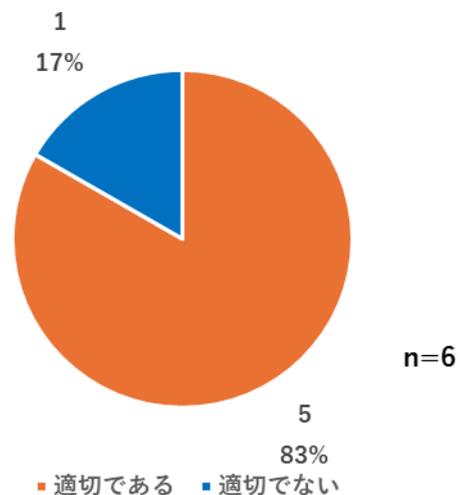


図 1-3 污水管路施設（分流式污水）の回答結果

污水管路施設（合流）

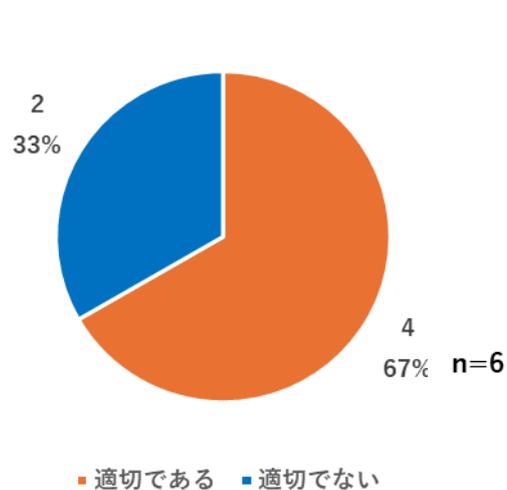


図 1-4 污水管路施設（合流）の回答結果

污水マンホールポンプ

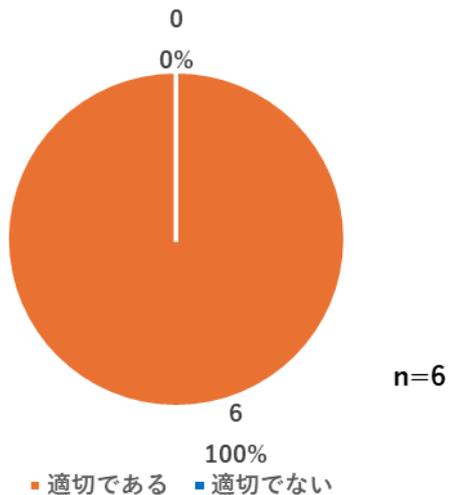


図 1-5 污水マンホールポンプの回答結果

雨水吐室

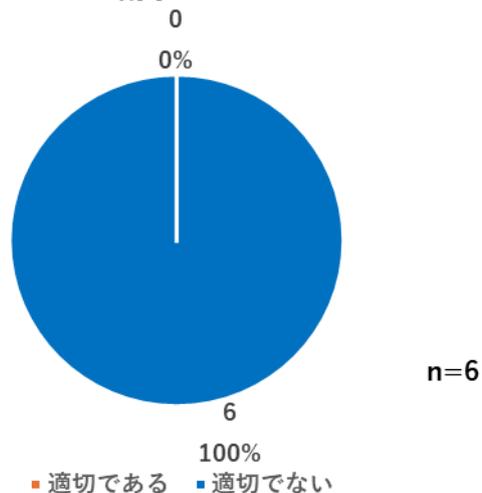


図 1-6 雨水吐室の回答結果

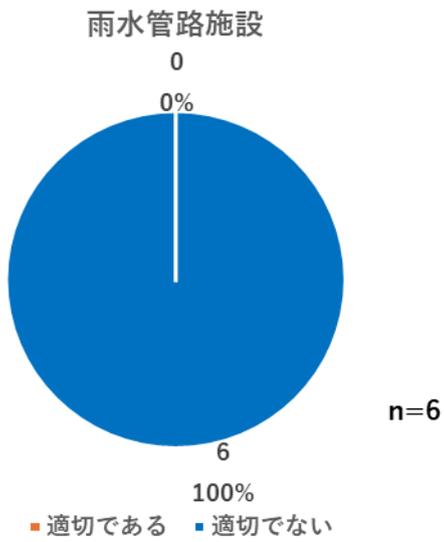


図 1-7 雨水管路施設の回答結果

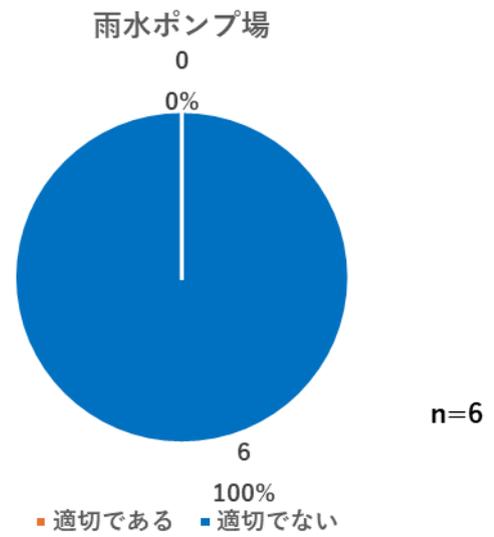


図 1-8 雨水ポンプ場の回答結果

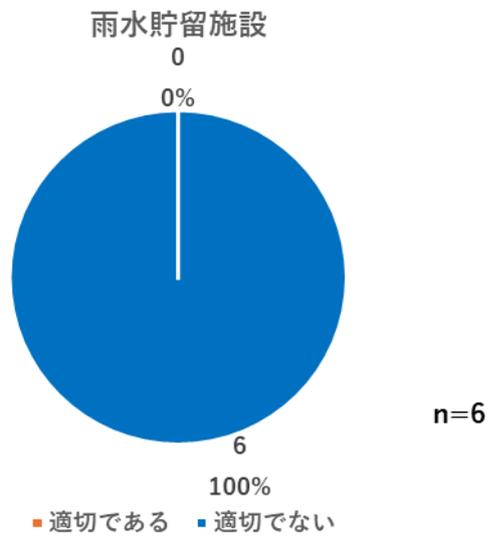


図 1-9 雨水貯留施設の回答結果

図 1-3 から図 1-9 に示す通り、「雨水吐室」、「雨水管路施設」、「雨水ポンプ場」、「雨水貯留施設」では、全社から「適切でない」との回答を得た。

③ どのような事業スキームが望ましいとお考えですか。

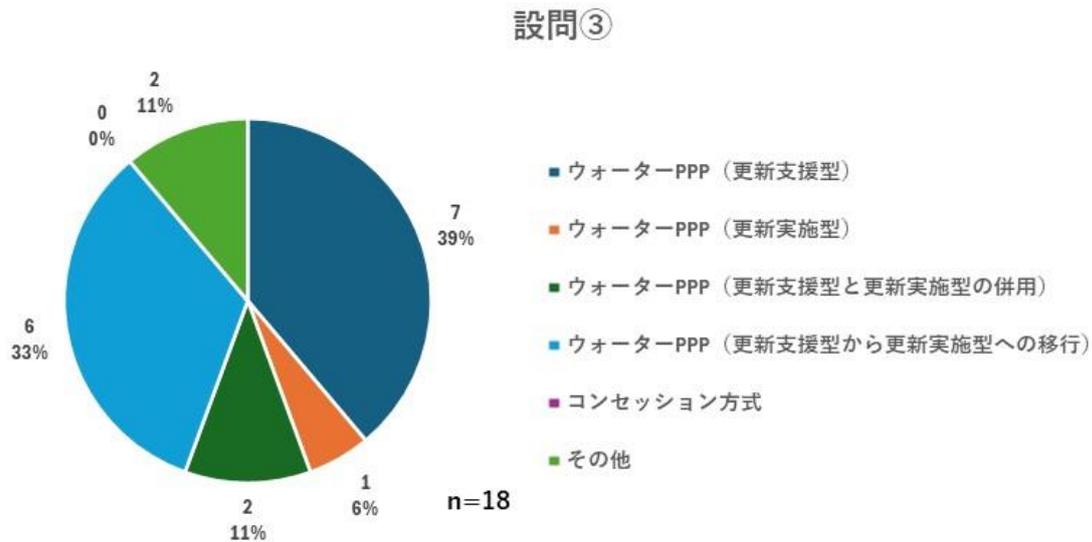


図 1-10 事業スキームについての回答結果

図 1-10 に示す通り、「ウォーターPPP（更新支援型）」を希望する意見が最も多く、次点で「ウォーターPPP（更新支援型から更新実施型への移行）」を希望する意見が多かった。一方で「ウォーターPPP（更新実施型）」を希望する意見は1社のみであり、「コンセッション方式」を希望する意見はないことが確認された。

④ 事業期間を10年とすることを想定しておりますが、事業期間に対し、どのような考えをお持ちですか。

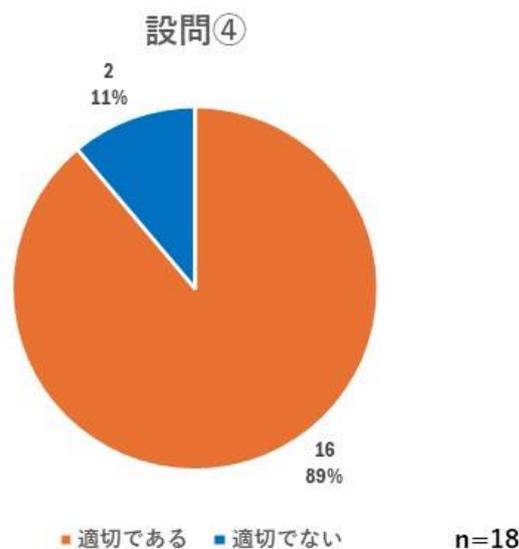


図 1-11 事業期間についての回答結果

図 1-11 に示す通り、事業期間を10年とすることに対しては16社（89%）から「適切である」と回答を得た。

⑤ 現段階での貴社の参入意向として該当するものをご選択ください。

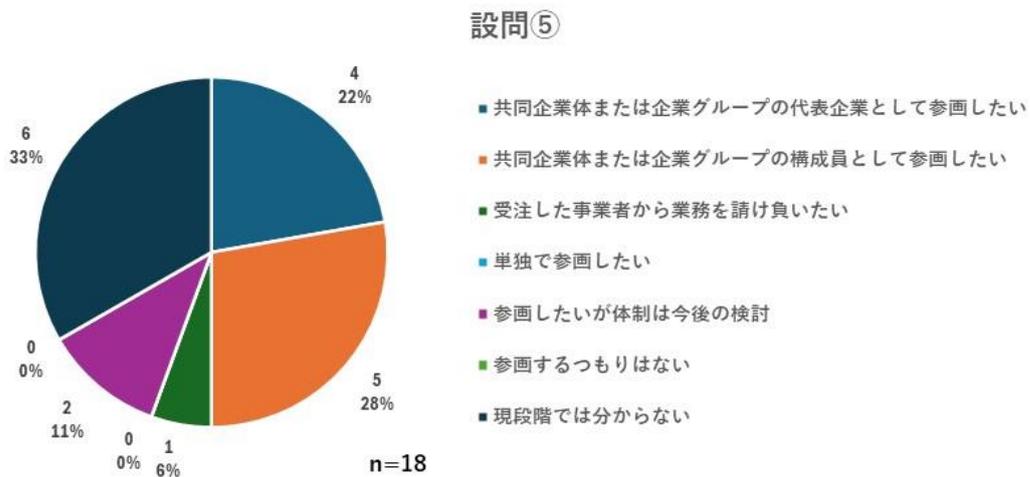


図 1-12 参画体制についての回答結果

図 1-12 に示す通り、事業への参画体制は「現段階では分からない」が最も多く、次点で「共同企業体または企業グループの構成員として参画したい」と回答を得た。

⑥ 対象業務について、「A. ウォーターPPP の対象とすることが望ましい業務」及び「B. A でご回答いただいた業務のうち貴社が対応したい業務」をそれぞれご選択ください。

図 1-13 に示す通り、現在検討の対象としている全業務に対し、半数以上の企業から「適切である」と回答を得た。なお、図 1-13 では、設問⑥のうち「A. ウォーターPPP の対象とすることが望ましい業務」についての回答結果のみを示す。

設問⑥

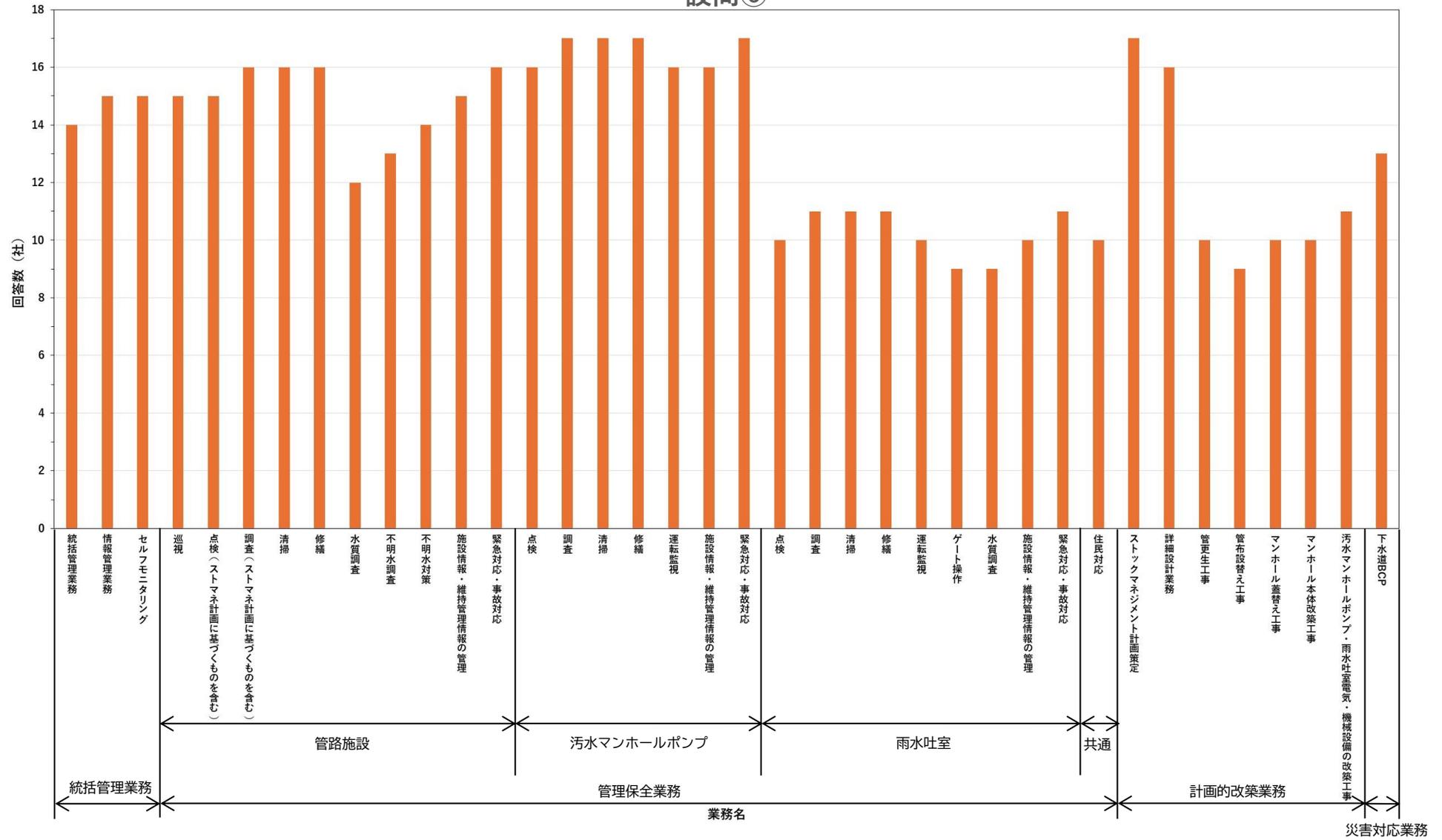


図 1-13 対象業務についての回答結果

⑦ 刈谷市内の地元企業が参画する体制として望ましいものをご選択ください。（複数回答可）

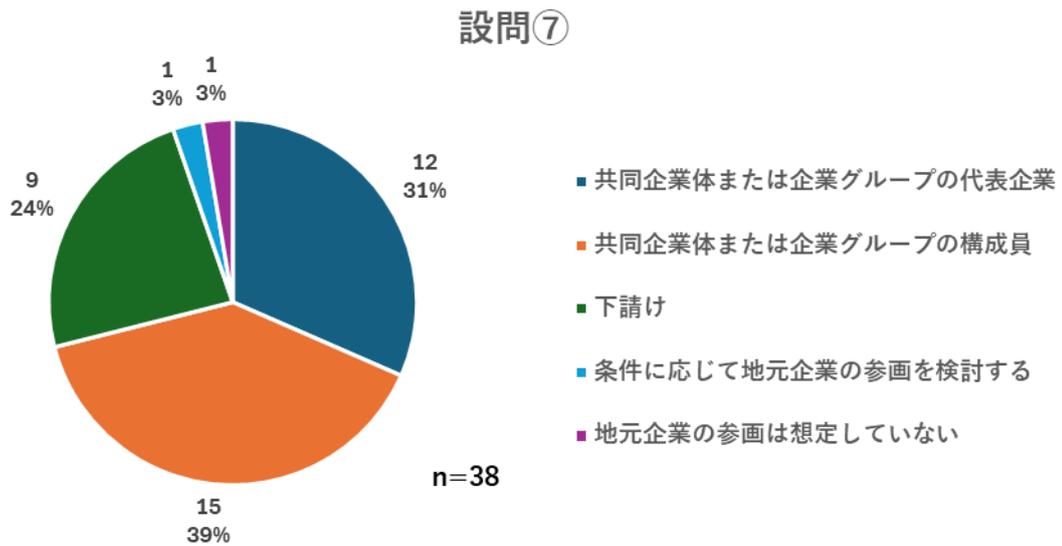


図 1-14 地元企業の参画体制についての回答結果

図 1-14 に示す通り、「共同企業体又は企業グループの構成員」が最も多く、次点で「共同企業体又は企業グループの代表企業」と回答を得た。